

東郷村報

第85号

昭和33年12月20日

発行所

宮崎県東臼杵郡

東郷村役場

日向市富高

安藤印刷所

電話 64番

村総合文化祭を終つて

第十一回村総合文化祭を十二月六日七日の両日、東郷小学校で開催いたしました。両日とも申分ないよい天気に恵まれた上、村民の皆さまの御協力によりまして盛会裡に終りました事は同慶に堪えませぬ。

思えば終戦後のごたごたで心もまた落付かぬ昭和二十三年の秋に、「新しい家造り」「新しい村造り」の施策の一つとしてこの文化祭をはじめましてよりここに十一年を救えました。

十年経てば一応の歴史と伝説は出来たと思ひますが、しかし深く掘りかきますとまだまだの感もあるようです。文化祭を公民館の役員だけに任せている公民館はないでしょうか、何一つ出品もなしの見学にも出掛けぬような無関心な方はいないでしょうか。

文化祭は主催者だけの文化祭でもなければ公民館役員だけの文化祭でもありません。その地域住民の文化祭であります。一人一人が力を出し合つてみんのでよるこび、みんなの家が、みんなの村が豊かになるようにつとめたいものです。

審査の概評

1、各分館共に農林産品の出品は前年に比して少なかつたが本年の長期に亘る早稲にもかわらず出品物が充実していたことは心強く感じました。これは平素の努力の結晶として敬意を表します。

2、総体的に出品技術にもつと工夫が必要と思われ、手奇れいに調製して商品価値を高め又家庭菜園のものにあつては直ぐ調理の出来るような形で出品することが望ましいと思ひます。

3、大根には用途によつて、漬物用、煮食用、加工用の三つに分れていますがこの用途による品種の選定に注意が払われていないので加工をしないのに加工用の宮重大根が多く出品されていまして、今後は用途によつて品種を選定されたいと思ひます。

4、冬期に利用価値が高く特に肉類の調理に欠くことのできない葱類の出品が極めて少いことは家庭園充実の上から遺憾に感じました。

5、馬鈴薯は日光に当ると肌が青くなつて、ソラニン毒素が蓄積されて有毒になりますから土寄せが遅れないように丁寧に行ひ収穫後は日光の当らない所に貯蔵するように心がけましよう。

6、ホーレンソウは、有色野菜として最も利用価値の高いものでありますが大き過ぎるものが多かつた。これは株元から萌芽を初め

て硬くなつています。もう少し株間を狭くして一四一六葉位で収穫するようにすれば品質も良く収量にも

影響がなく家庭菜園に切目の出来ないように栽培するにも有利であります。

7、出品物の中に品種の特性が退化したものを認めましたので種子は信用のある種苗店から、はつきりとしたものを購入するようにしましょう。

8、米穀が出品されていましたが、米については農林規格によつて全国統一された検査が国の検査官によつて行われていきますので極少量の出品で品等を競うことと不合理でありますから米によつて品等を決定することが望ましい。又本村の現状から見て坪刈審査により単位面積よりの多収穫を競うことがより適切であると思ひます。

9、各公民館が地域の特性を生かして将来の特産地を育成する方向に進められることが望ましい。例



美しき冬野なるかも穂すすきの なびかふ下の枯芝の色

えは福せのしようが、坪谷の柿、寺迫の柑橘等はよい例です。

10、文化祭行事の運営は役員、青年団、婦人連絡協議会等の協力によつて順序よく運ばれていましたが、部落民の文化祭に対する感心には多少の差があり、中堅農家の世帯主の方が多数熱心参観されている所や婦人が多く参観されている所など区々でありました。

行事の運営、部落民の熱心の度合、行事に年間を通じての努力活動の現れ方等について厳重審議して、迫の内、仲深、小野田、羽坂の四公民館の表彰方を申請しました。以上概評を述べ将来の御参考に資したいと存じます。

文化祭表彰者

第十一回村文化祭の際文化祭会長、或は村教育委員会から次の通り表彰されました。

一、優良公民館 仲深公民館

一、優良青年学級 優良青年学級

時雨ぞと起き出でて見れば庭の面うるほひしめり降りりたるりりり

窓あけて立ちて見てをり庭木々のおち葉を濡らす朝の時雨を

時雨過ぎしほの明るさはわが庭のひとと紅葉にこもりてぞ見ゆ

帰り来てわが門口のゆふまぐれ散れる落葉を見るはたのしき

冬の歌 牧水

火災期によせて

強い男の消防よりも 弱い女の火の始末

- 仲深青年学級 川越 覚 中
- 一、教育功労者 学校教育功労者 海野倉吉
- 小野十四生(坪谷小) (寺迫PTA会長)
- 橋口 睦子(坪谷小) 一、分館文化祭優秀公民館
- 瀬戸優美子(東郷小) 迫野内公民館、仲深公民館、小野田公民館、
- 松本 治子(東郷小) 那須キヨ子(東郷小) 羽坂公民館

十二月十二日午前零時四十分頃別府市明礬温泉より火事が起り異状乾燥と水利不便のため次々と六棟に延焼した約二千万円の損害を出した上二名の人が大けがをした。明礬温泉は明治初年より栄えた最も古い歴史をもつた温泉であるが今まで殆んど火事知らなかつたと言ふ恐怖を知らなかつたと言ふ。従つて火事に対する備を免れていくからである。若し小野田、坪谷、迫野内、福瀬区等のように密集地帯のどの家かに火災が發生した場合、水利、風速の如何によつては第二の飯野町、日南市の如く一部落又は一町の町が全滅の悲運をまねかないと誰が断言でき得よう。別府火災は対岸の火災ではなくして大火のなしい私達の村としては他山の石として自分達の不用心と

正月についての申し合せ

- 一、正月は新正月にいたしましょう
- 一、年末年始の虚礼(贈答品)はやめましょう
- 一、年末年始の宴会は自粛しましょう

新年祝賀会について

一月一日は各学校で十時から新年祝賀式を行いますのでみなさんの御参列をお願いいたします。式後各校で新年祝賀会を催し新しい年を寿ぐことになっておりますので、これに御参加下さいませようお願ひいたします。

火災を発生した場合の心構えを反省してみるに足る生きた材料であると思ふ。

毎年十一月二十六日から全国火災予防週間に入りますが此の頃から皆さんも火災期にはいつたことをいれんな広報によつて知り又緊張することと思ひますが、村内六百の消防団員は本部の指示に従つて更に人員の点検機械の整備、水利の調査の外、かまど検査を行つて火災に対する警戒態勢を整えています。

毎年二回行うかまど検査によると実に危険な風呂場や煙突やかまど等を平気で使用しており数度に亘る団員の注意にも従わぬ人達が多しと言ふ。こつと言つた点は新生活運動の中心母体となり最近めきめきその実を挙げつつある婦人会の皆様より取り上げてもらつて早目に改善して頂くよう願つて止まないことである。昭和三十三年消防初式も一月十日に決定しました。六十余年の永い歴史をもつこの日が消防団員にとつてどんな日であるか良く御承知のことと思ひますが他町村に比し村民の関心は決して高いとは言えない寒風肌をつく旧東郷橋下の河原で終日極めて厳正な村長の点検を受ける団員はこの村をあらゆる災害から守らねばならぬ重責と崇高な使命を負われて、高い誇りと感激を覚えているのである。



土室 郷室 室室 品室
勢花 室室 室室 室室
村生 室室 室室 室室

